業務プロセスに係る内部統制の運用状況の有効性の評価

ビジネスサイクル	売上・売上債権ビジネスサイクル
業務プロセス	取引申請・受注プロセス
事業ユニット	XXXXX事業本部
プロセスオーナー	営業管理部長　　関　薫

統制番号	統　制（コントロール）	統制目標				アサーション					統制のタイプ				統制の実施サイクル	証憑	整備状況評価			
		完全性	正確性	有効性	アクセス制限	実在性	網羅性・完全性	評価の妥当性	期間配分適切性	権利義務の帰属	表示の妥当性	防止的	発見的	自動的	手作業			実際	目標	差異	
1	取引開始時の申請手続、得意先マスターや販売単価マスターの登録手続、受注時の諸手続は、受注管理規定として文書化されている。	○	○	○	○	○	○	○	○		○				○	随時・適時	受注管理規定	2	4	2	受注 れて れて
2	得意先との取引開始申請部署、得意先マスターと販売単価マスターの登録部署、受注登録部署は分離されている。	○	○	○	○	○	○	○	○		○				○	随時・適時	職務分掌規定	4	4	0	
3	販売部門の担当者は、得意先と取引を始めるにあたって取引申請書を作成し、販売部門長の承認を受け、取引申請書を経理部門へ回付する。		○	○		○		○	○		○				○	随時・適時	取引申請書	4	4	0	
4	経理部門の担当者は、得意先マスター、販売単価マスター、与信管理システムへの入力結果について各システムから出力される入力結果一覧表と取引申請書を照合し、正しく入力されていることを確かめる。		○					○				○			○	随時・適時	取引申請書 入力結果一覧表	4	4	0	
5	得意先マスター、販売単価マスター、与信管理システムに登録できる従業員は、申請者と実際の登録者は分離され、特定の、部門、個人のみが実施できるようにシステム的に制限されている。			○	○	○	○	○				○		○		随時・適時	職務分掌規定 アクセス権保有者一覧表	1	4	3	販売 クセ いる
6	得意先マスター、販売単価マスター、与信管理システムへの登録権限を付与・削除するときには、アクセス権付与・削除依頼書を経理部門長が承認し、情報システム部門が登録作業を行う。			○	○	○	○	○				○			○	随時・適時	アクセス権付与・削除依頼書 アクセス権保	4	4	0	
7	得意先マスター、販売単価マスター、与信管理システムに登録された情報は、夜間バッチ処理で受注管理システムへインターフェースされる。	○	○	○			○	○				○		○		日時	システム仕様書 プログラム	4	4	0	
8	販売部門の担当者は、受注受付時に連番管理されている受注番号を注文書に付与し、販売部門長の承認を受ける。	○		○		○	○			○		○			○	4回／日	注文書	4	4	0	